

絹文化継承プロジェクト 繭ができました

6/30（金）カイコ育成指導の先生にご来校いただいて、収繭作業を行いました。大切に育てていたカイコが、「まぶし」の中にきれいに1つ1つ並んで、繭を作りました。昼休みに全校児童で、まぶしの中から丁寧に1つ1つの繭を取り出し、繭のまわりの毛羽を取り、収繭しました。みんな初めての作業で、大変興味深そうに行いました。真っ白で美しい繭が合計583個できました。6/6から始めたカイコの飼育も終了し、育てた繭で、これから絹の校旗を作成してもらいます。仕上がりが、今からとても楽しみです。





重さ? 粒数

年	重さ	粒数	月
1年	205g	105	11
2年	90g	56	日
3年	150g	80	曜
4年	150g	99	
5年	250g	132	
6年	250g	131	
合計	1095g	583	

583/1095
583

200g



みんなで数えて、重さを量りました。

583個で 1095g

繭1個あたり 1.8g



繭の中には、茶色の蛹が入っています。
繭を切って、観察しても大丈夫です。



カイコガは、飛べません。



カイコ育成指導の先生が、何回も遠方から指導に来てくれていました。
丁寧なご指導のおかげで、順調に育てることができました。
ありがとうございました。



なぜ、群馬県が絹遺産プロジェクトをやっているのか、社会専門の先生が歴史的背景から説明をしました。